

令和6年度中小病院薬剤師実践セミナー

日時：令和6年12月7日(土) 9:50~16:10

会場：AP新橋(東京都港区新橋1-12-9)

現地とインターネット中継(ZOOMウェビナー)によるハイブリッド開催

主催：一般社団法人 日本病院薬剤師会

後援：令和6年度厚生労働科学研究(地域医療基盤開発推進研究事業) 研究代表者 寺田 智祐
「患者のケア移行に伴う薬剤師間の情報連携の現状課題の把握とその解決に向けた調査研究」

テーマ：地域における安全で切れ目のない薬物治療を目指して
～ケア移行の視点から考える情報連携のあり方～

(敬称略)

9:50~10:00 開会挨拶

中小病院委員会委員長 濱浦 睦雄

10:00~10:20 委員会報告

菊川市立総合病院 薬剤科長 瀧 祐介
(中小病院委員会 委員)

10:20~10:50 基調講演

中小病院のおかれている環境、そしてケア移行を担う中小病院薬剤師を元気に

医療法人厚生会 福井厚生病院 薬剤課長 吉田 明弘

10:50~11:00 休憩

11:00~12:45 事例紹介 【テーマ：ケア移行の視点から考える情報連携のあり方】

1. 急性期病院から回復期病院へのケア移行の実際

広島市立広島市民病院 薬剤部 副部長 菅原 隆文

2. 患者の自宅を病室に、病院薬剤師による訪問薬剤指導とACP

社会医療法人恵和会 法人事務局 次長・西岡病院 薬局長 横山 敏紀

3. 薬剤管理サマリーを用いた薬薬連携～回復期事例を中心に～

医療法人 西福岡病院 薬剤部 部長 小島 道長

4. 回復期における病院薬剤師の情報連携～院内・院外・京都府での取り組み～

医療法人社団洛和会 洛和会音羽リハビリテーション病院 薬剤部 課長 多胡 和樹

5. かかりつけ薬剤師と病院薬剤師の連携～患者中心の薬物療法支援の新たな役割～

株式会社本町調剤薬局 薬局事業部 部長 吉田 智彰

12:45~13:45 昼食・休憩

13:45~14:45 シンポジウム

(シンポジスト)

菅原 隆文、横山 敏紀、小島 道長、多胡 和樹、吉田 智彰

14:45~15:00 休憩

15:00~16:00 特別講演

入院・外来・地域を繋ぐ薬学的連携の手法～ケア移行時の情報連携～

三豊総合病院 薬剤部 副薬剤部長 篠永 浩

16:00~16:10 閉会挨拶

中小病院委員会担当副会長 筒井 由佳

16:10~16:30 名刺交換会(会場のみ)

※ 都合によりプログラムの内容・講師が変更となる場合もありますので、予めご了承ください。

※ 研修単位は、すべての講義を受講した者に付与されます。あらかじめご了承ください。

※ 会場受講の方におかれましては、昼食・休憩並びに講義終了後に、会場にて名刺交換会の時間を設けますので、積極的な情報交換をお願いいたします。